

神話伝説の山里

# 「高千穂郷」通信

平成15年 11月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.12



## 紅葉 高千穂郷の秋

白滝（五ヶ瀬町鞍岡）

【左上から】

ほこ やっばち  
銚神社の八鉢像と  
夜神楽の八鉢（高千穂町）

英国館（日之影町見立）

森林基幹道  
「黒原・煤市線」沿いの山林  
（高千穂町上岩戸）



高千穂夜神楽



# 神話アグリロード開通

11月11日に開通した国見大橋と広域農道「神話アグリロード」。写真左上の山は阿蘇山。(撮影地：高千穂町・国見ヶ丘)



関係者によるテープカット



元気に渡り初めを行う子供神楽隊



国見大橋からの眺め

県営広域営農団地農道(広域農道)整備事業西臼杵地区(愛称「神話アグリロード」)の開通式が、高千穂町上野の国見大橋で行われました。本路線は平成4年度に事業採択を受け、平成15年度まで12年の歳月をかけ整備を進めてきました。これまで約40分かかっていた下野・板屋間が約5分で結ばれたことにより、今後は、農産物等の輸送合理化や板屋地区住民の利便性の向上が期待されます。当日は、三代夫婦や子供神楽隊等につき、多くの関係者が渡り初めを行い、開通を祝いました。また、国見大橋からは、五瀬川渓谷の美しい風景を楽しむことができます。

## << 広域農道西臼杵地区データ >>

開通区間：国道325号 高千穂町の下野交差点～  
 県道土生・高千穂線板屋交差点まで  
 延長：4,198m 幅員：全幅員7.0m(車道幅員5.5m)  
 総事業費：約72億円 工期：平成4年度～平成15年度  
 構造物：神鈴大橋(217.5m H12年度開通) 国見大橋(320.0m H15年度開通)  
 後川耀橋(94.0m H11年度開通) 板屋大橋(114.0m H11年度開通)

## 農政水産課の開通事業紹介

### エコファーマー認定推進研修会開催



エコファーマー林田寿利さん(西郷村のミニトマト栽培農家)の講演

販売するためには、減農薬・減化学肥料等環境に配慮した農業への取り組みを消費者にアピールする必要があることから、その第1歩として本研修会を開催しました。

10月16日、高千穂アグリセンターにおいてエコファーマー認定推進研修会を開催しました。

「エコファーマー」は、平成11年7月に制定された「持続性の高い農業生産方式の導入の促進に関する法律」に基づく制度で、県内には1,000人を超える農家が認定を受けています。今後「安全・安心」を求める消費者ニーズに対応した「高千穂」ブランドを生産・

### 西臼杵地区米粉パン推進研修会開催

10月29日、西臼杵農業改良普及センター研修室において、米の新たな用途として期待される「米粉パン」の普及・拡大に関する研修会が開催されました。(宮崎県米消費拡大推進協議会西臼杵支部主催)



米粉パン開発の経緯や国内各地の取り組みなどを説明する講師の米(まい)ワールド21普及協議会専務理事 高橋仙一郎氏



試食した米粉パン(高千穂パン製造)参加した皆さんからは「おいしい!」という評価をいただきました。

\*本年12月から、管内のいくつかの小・中学校でモデル的に米粉パンの給食が始まる予定です。

# 林道をつくる

～ 森林基幹道「竹の原・諸和久線（日之影町）」の現場から～

支庁林務課では、平成9年度から、森林基幹道「竹の原・諸和久線（日之影町）」の開設に取り組んでいます。

この林道は、林業生産活動の省力化はもとより、山間部に暮らす住民の生活環境の改善と地域の活性化を目的としています。

林道は、深い山中に新しい道を切り開くため、作業条件が厳しく、完成までには長い年月がかかります。「竹の原・諸和久線」の完成予定は28年度の見込み。自然の景観などに配慮しながら進められる林道工事の様子を紹介します。



林道は、深い山の中に開設される（日之影町諸和久）



林道を整備することによって、森林の間伐や伐採、植林など森林生産活動の省力化が図られます。



林間で行われる「しいたけの原木栽培」。林道整備により作業の効率化や流通コストの削減が図られます。



木材を利用した法面（のりめん）保護工



景観に配慮した法面が完成



道なき山中に道をつくる工事現場の最前線



現場を担当する支庁林務課・森林土木係の川口主任監督員



林道の勾配測定

【データ：森林基幹道「竹の原・諸和久線」】

計画総延長	20.1 km
幅員	5.0 m
総事業費	約44億円
計画期間	平成9～28年度
森林利用区域面積	1,527 <sup>9/10</sup> ha
区域内森林所有者	131人

## 玄武山トンネルで防災通報訓練

10月24日、高千穂町の玄武山トンネルで、関係機関との迅速な連絡体制の強化と通報機器の動作確認を目的とした防災通信訓練を行いました。当日は、高千穂警察署、高千穂町、高千穂町消防団第7、8分団の皆さんも参加。訓練は、玄武山トンネル内で正面衝突事故が起こり、火災が発生したことを想定して実施しましたが、円滑に終了することができました。



防災通報訓練の様子

トンネル内での事故は大惨事につながる恐れがあります。トンネル内の走行には十分に気をつけましょう。もし、トンネル内で事故が発生した場合は、安全を確認し、トンネル内に設置している緊急電話で通報してください。

## 公開建築パトロールを実施



建設中の現場を立ち入り検査する公開建築パトロール

違反建築防止週間(10/11～17)の10月14日、午前9時から管内建築現場の一斉公開建築パトロールを行いました。

この週間は、建物のルールを定めた「建築基準法」を広く理解してもらい、良好な住環境の形成と建物の質の向上を図ろうというものです。

今回のパトロールは、建築関係団体の方と建築中の現場を無作為に立ち入り、検査しました。検査では、建物が申請通りに建てられているかをチェックし、建築確認表示板の有無や施工状況などを確認しました。

## 西白杵地域県民会議

～ 県総合長期計画の見直し～

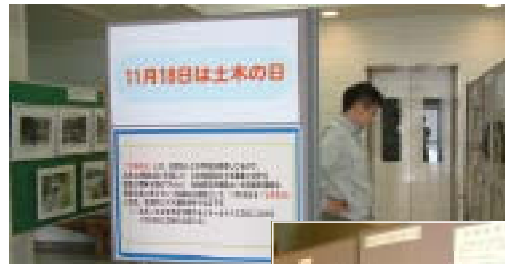


支庁では、各課毎に西白杵の長期ビジョン等について協議を行った。写真は、約1ヶ月前から何度も協議を重ね、自らの意見をまとめた土木課職員

盛んな意見交換が行われた西白杵地域県民会議(11月18日、高千穂町自然休養村管理センター)

公募と3町の推薦で選ばれた県民会議メンバーは、産業・福祉・環境・人づくり・社会基盤の5部会に分かれて「西白杵地域の課題と魅力」、「10年後の目指すべき姿」等について、話し合いを行いました。

## 「土木の日」パネル展



11月10日から21日にかけて行われた「土木の日」パネル展

土木の日とは、土木技術や土木事業に対する理解を深めてもらうために社団法人土木学会が提唱したものだ。土木課では、支庁1階口ピーにおいて自分たちの事業等を紹介するパネル展を開催しました。



急傾斜事業や砂防事業などの概要を写真と説明文で紹介

## 女性のための地域づくりアイデア交流会



八戸地区構造改善センター黎明館で行われた講演会  
講師は井原満明氏(㈱地域計画研究所 代表取締役)



講師と意見交換する下小原地区女性加工グループのメンバー

日之影町では、10月29日女性の能力や技術が地域振興に十分に生かせるシステムをつくるため「女性のための地域づくりアイデア交流会」を開催。講演会や地域での現地検討会などを行いました。

## 47年ぶりの復活公演 宮水人形浄瑠璃



「ひのかげ三大橋まつり」において、半世紀ぶりの復活公演を果たした日之影町の宮水人形浄瑠璃会

昭和31年の役場庁舎竣工記念公演を最後に途絶えていた日之影町の宮水人形浄瑠璃。昨年9月に経験者を中心に宮水人形浄瑠璃会(谷川和彦会長、12人)が立ち上げられました。復活公演では「傾城(けいせい)阿波の鳴門 巡礼歌の段」を披露し、多くの観客の心を魅了しました(10月25日)

### 編集後記

昨年12月に創刊した高千穂郷通信が12号を迎えた。とにかく続けてきたという印象。▶今回の「林道をつくる」では、現在進行中の工事の様子を紹介した。きっかけは「西白杵の四季」という楠原林務課長の写真集。西白杵の美しい風景とともに現場の施工状況などがファイルされている。▶今回この記事を通じて、林道工事の大変さや自然景観に配慮した施工、林道開設の意味などを改めて知ることができた。▶支庁の仕事をより知ってもらうためにも現在進行中の工事の途中経過やその目的などについても紹介していきたい。■

\* 西白杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などがありましたら下記までご連絡ください。

### お問い合わせ先

宮崎県 西白杵支庁 総務課

TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760

古紙配合率100%、白色度82%を使用しています。

### 夜神楽始まる

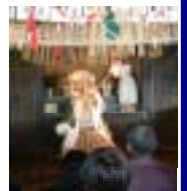
西白杵3町は、夜神楽のシーズンとなりました。11月から来年2月にかけて各地区で夜神楽が舞われます。

[お問い合わせ先]

高千穂町商工観光課 0982(73)1212

日之影町企画開発課 0982(87)3910

五ヶ瀬町企画商工課 0982(82)1717



### 西白杵地区職員家族大運動会



高千穂町中央体育館で行われた大運動会には、職員と家族146人が参加(11月12日)



盛り上がった騎馬を組んでのパン食い競争